

事務事業評価資料

施策名	ひょうごブランド戦略の推進			所管部局課名	産業労働部産業振興局工業振興課					
事業名	地域企業市場開拓支援事業			担当者電話番号	産地振興係 078-362-3331					
事業目的	産地企業のブランド製品の消費者への直販や商品情報発信等を大都市のセレクトショップを活用して行い、産地の振興と活性化を図る。									
事業内容	大都市のセレクトショップを活用した市場開拓を支援 補助先：神戸ファッション協会 補助対象経費：セレクトショップへの販売委託費等 補助限度額：10,500千円				事業開始年度	平成22年度				
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額		平成21年度当初予算額		平成22年度当初予算額				
	事業費	(0千円) 0千円		(0千円) 0千円		(10,500千円) 10,500千円				
	人件費		従事人員		従事人員	1,641千円		従事人員 0.2人		
	総コスト (+)		従事人員		従事人員	12,141千円		従事人員 0.2人		
事業の目標	県内地場産業年間生産額				[目標設定理由] ・消費者への直販や商品情報発信等を行うことにより、県内地場産業の生産額向上を目標とする。 ・目標値は、近年(過去5年間)のうち生産額が最大であるH17実績額を目標とする。					
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率(%)			
		目標値	年度				H20	H21	H22	
	県内地場産業年間生産額(百万円)	1,200,000	25年度	-	-	1,000,000 (0.00002千円)	-	-	83.3%	
評価結果	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 消費者ニーズの多様化や安価な海外製品の流入等により、県内地場産業は厳しい状況に置かれている。 殆どの産地企業はOEM生産に頼っており、価格や生産量等の面で主導権を持っていない状況が常態化していることが大きい原因である。 このため、大都市のセレクトショップを活用し、自社ブランド製品の消費者への直販や商品情報発信等、新たな市場を開拓するため、県による支援が必要である。 								
	有効性	<ul style="list-style-type: none"> 産地企業のブランド製品の消費者への直販や商品情報発信等の新たな取り組みに対する支援により、経済状況が厳しいなかであっても、目標値の80%以上の生産額を維持していく。 また、消費者の嗜好を産地企業にフィードバックすることで、消費者ニーズに合った新製品の開発につなげていく。 								
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> 補助限度額を設定することにより、効率的な事業執行を促している。 								
	民間・市町との役割分担	<ul style="list-style-type: none"> 産地中小企業の商品情報等の発信を行う本事業は実験的な取り組みであり、民間の採算ベースに乗らないことから、公的機関による支援が必要。 また、地場産業は複数の市町にまたぐことから市町ではなく県が支援するのが適当。 								
	受益と負担の適正化	<ul style="list-style-type: none"> セレクトショップに出展する企業には、委託販売費など応分の負担を求めている。 出展企業が発信する商品情報は、産地全体のブランド化にも寄与するため一定額を補助する。 								
実施方針	方向性	新規		拡充		継続		実施手法の見直し		
	実施手法の見直し内容	廃止	縮小	統合	凍結(休止)	延長	終期設定			
説明	市町移譲	民間移譲	民間委託	PFI	負担割合変更	事務改善	その他			
	22年度新規事業であることから事業の成果を検証するため一定期間継続して実施する。									